

ともかわさきパラアートニュース

第8号 令和2年12月発行

<第2回アトリエひらま with F L A T開催>

“パラアート絵画活動 in ひらま” 障がいのあるなしに関わらずアート活動で地域と交流を行うインクルーシブ絵画教室の第2回が12月5日(土)に開催されました。今回も川崎市文化財団からご後援をいただき、Studio F L A T大平理事長を講師に、なかはら障害福祉施設ひらま会議室を会場に応募参加者と事業所利用者の方々にパラアート絵画を楽しんでいただきました。今回は小さなアーティストも参加してくれました。



手にも描いてみます



パラアートは楽しく



こんな絵ができてきました

<川崎市障害者作品展に出展>

川崎市と川崎市障害者社会参加推進センター主催の「令和2年度川崎市障害者作品展」が川崎駅北口アートガーデンのかわさき第1展示室で12月16日(水)から20日(日)まで開催されています。

ともかわさきの生活介護事業所「かざぐるま」からも4作品を出展しています。



<パラアート活用事業のマスク入れ>

神奈川県・横浜市・川崎市の信用保証協会様からご依頼をいただいたパラアートを活用したノベルティグッズ(マスク入れ)ができました。

採用されたイラストは「すえなが」の利用者「竹中」さん「木嶋」さんが描いたものです。

信用保証協会様がお二人と写真撮影をして、プレスリリースをされました。



<ともかわさきの事業所にもパラアートを>

ともかわさきの事業所にパラアート絵画が飾られています。先日の事業所指導面談で「ちとせ」を訪れた折に相談室に、何年も前から飾ってあるそうです。早く言ってよ！「ひらま」会議室にも絵画を飾りました。もっと飾りましょう。



「ちとせ」1階 相談室



「ひらま」1階 会議室

<パラアート活動と製作者と法人・事業所>

ともかわさきのパラアート活動を広める為にパラアート絵画を描く利用者と法人・事業所が共に幸せになれ、納得できる仕組みは？所有権、著作権、著作人格権を含めどのような態様がともかわさきのパラアート絵画活動の展開と著作者（利用者）保護に望ましいのか？悩ましい!!です。

<COLORSかわさき展オークション>

ともかわさき事業所から出展されていたパラアート絵画の中から今年も1点（「どりむ」から出展）が入札で買い上げられました。

